

阪神・淡路大震災から30年のつどい

参加無料

1/17
(金)

(要予約)

あの日、今、そしてこれから

『心の傷を癒すということ 劇場版』 上映会 & 追悼コンサート

“心の傷をいやすということ”は、精神医学や心理学に任せてすむことではない。
それは社会のあり方として、今を生きる私たち全員に問われていることなのである。

～安克昌著 新增補版「心の傷を癒すということ」より～

1部：映画上映 13：30～15：30

『心の傷を癒すということ 劇場版』

2020年/116分/日本

※13：10開場予定 自由席

2部：追悼コンサート

15：50～16：20

歌とギター演奏 Naomi & Hashi

1995年1月17日。阪神・淡路大震災。

ここ宝塚でも甚大な被害があり、たくさんの人が
大変な思いをしました。

あれから30年。あの時受けた、私達の心の傷は、
はたして回復したのでしょうか。

今もまた、あの時の様な「つらい」と声をあげに
くい社会になってはいないでしょうか。

あの震災から私達が学んだ多くの事を、これからの
世代に受け継ぐためにも、

あの時頑張った人も、何もできなかったと思っ
ている人も、あの日を経験していない人も、共に
つどい、癒され、一緒に考えてみませんか？



柄本 佑
尾野真千子 濱田岳 森山直太朗 浅香航大 清水くるみ 上川周作 濱田マリ
谷村美月 越塚和 内場勝則 平岩紙 / キムラ緑子 石橋凌 近藤正臣
主演：阪山直太 監：カサタケウタノ 原案：安克昌『心の傷を癒すということ』神戸（1995年）JPN/USA 脚本：森田 孝子 音楽：吉岡 秀子
配給：GAGA* 配給協力：大手広告 GAGA.ne.jp/kokoro 企画：GAGA/CCC/SONIC

阪神・淡路大震災時、被災者の“心のケア”のパイオニアとして
奮闘しつづけた精神科医のヒューマンドラマ

GAGA★

(C) 映画「心の傷を癒すということ」製作委員会

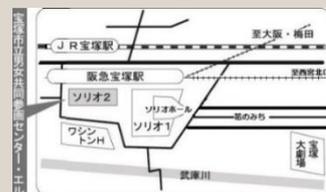
- 参加費：無料 ●定員 50人 * 先着順・同時に2名様までの受付可*
- 一時保育：定員 10人（1歳～就学前まで、要予約）無料 締切1/9（木）まで

主催
場所
お申込

宝塚市立男女共同参画センター・エル
12/3（火）9：00～ 窓口、TEL、QRコードより受付開始
TEL:0797-86-4006



イベント
ページ



指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階 <https://www.takarazuka-ell.jp/>

※申込にあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

— 阪神・淡路大震災から30年のつどい — メッセージ募集 & 展示

当時の記憶や次世代への思いを つづってください

館内にて、用紙とペン等を用意しています。
阪神・淡路大震災から30年を経た今の思いや、次世代
へのメッセージを書いて頂き、専用箱に入れるか
スタッフまでお渡しください。頂いたメッセージは、
期間中、館内フリースペースに展示いたします。

- 展示期間：1月4日(土)～1月31日(金)まで
- 対象：ご来館の方どなたでも



『心の傷を癒すということ 劇場版』 2020年/116分/日本



(C) 映画「心の傷を癒すということ」製作委員会

震災後の神戸で被災地を奔走し「心のケアのパイオニア」となった若き精神科医・安克昌。手探りで被災者一人ひとりの声に耳を傾け、寄り添い続けた日々を克明に記録した著作『心の傷を癒すということ』を原案に、傷ついた人の「心」に向き合う壮絶な日々と彼を懸命に支えた家族との「絆」を描くヒューマンドラマ。

Naomi & Hashi (ナオミ & ハッシー) 追悼コンサート：歌とギター演奏



関西/神戸を中心に活動している2人組のデュオ。カントリーミュージックを中心にブルーグラスやアメリカンミュージック等を、ハイトーンなボーカルに繊細なコーラス、ギターで演奏。国内外のブルーグラスフェスにも多数参加。ナオミさんは阪神・淡路大震災当時、宝塚南口に在住。

宝塚市立男女共同参画センター・エルは…

全ての人々が性にとらわれず、自分らしくいきいきと充実した生活を送ることができる「男女共同参画社会」の実現をめざす拠点施設です。



TAKARAZUKAELL